

よくある症状と病気

水谷医院吉田町 水谷 太二



普段はそれほど苦痛になってい

なくてもさまざまな症状をお持ちの方がいらっしやいます。症状が一時的なものであればそれほど心配はいりませんが、長年続く、あるいは徐々に悪化する場合、危険な病気が潜んでいることもありま

多いのは内耳性めまいで、平衡感覚を司る内耳の障害で起きま

通常、風邪のときなどに見られる症状ではありますが、これが長

○咳(咳)

定剤、抗てんかん剤、解熱鎮痛剤、麻薬などの副作用によるものも多く見られます。

以上、よく見られる症状をあげましたが、ここでは書ききれないさまざまな症状をお持ちの方がいらっしやると思います。長く続く症状があるようでしたら、一度、医療機関にご相談することをお薦めします。

○頭痛

若年者から高齢者まで比較的多い症状で、様々な病気に起因していることがあります。

若年者であれば片頭痛や緊張性頭痛、また、意外に眼精疲労や未治療の虫歯が原因で頭痛を生じる人もいます。高齢者の場合は脳腫瘍や慢性硬膜外血腫(脳出血)といった怖い病気が隠れていることもあり

○鼻閉(鼻づまり)

多くの人がアレルギー性鼻炎が原因でこの症状を訴えますが、鼻腔や咽頭の腫瘍が原因のこともあるので注意が必要です。

アレルギー性鼻炎は放置すると副鼻腔炎(蓄膿症)を引き起こしたり、特に子どもの場合は気管支喘息悪化の原因となったりするため軽視は禁物です。

○便秘

特に疾患に起因しない便秘も多いですが、その場合は食事内容や水分摂取不足・運動不足が原因と考えられます。

しかし便秘の中には何らかの原因がある場合も多いです。注意が必要なのは大腸がんや腸閉塞によるもので、対処が遅れると緊急手術が必要になる場合もあります。

その他には糖尿病や脊髄疾患に伴う腸管運動の低下、薬(精神安

